

2020年6月5日

東北経済産業局

令和2年度「知財功労賞」の受賞者を決定しました 東北地域から個人2名と企業2者が受賞

経済産業省特許庁は、我が国の知的財産権制度の発展等に貢献した個人及び企業等を表彰する「知財功労賞」の令和2年度の受賞者を決定しました。本年度は、「知的財産権制度関係功労者」に5名、「知的財産権制度活用優良企業等」に16者が選ばれ、経済産業大臣表彰及び特許庁長官表彰として表彰されました。

東北地域からは、知的財産権制度関係功労者2名、知的財産権制度活用優良企業等2者が選ばれました。

1. 受賞者

■経済産業大臣表彰

知的財産権制度関係功労者

福井 邦顕 [日本全薬工業株式会社 代表取締役会長] (福島県)

知的財産制度活用優良企業等

Spiber株式会社 [知財活用ベンチャー] (山形県) (法人番号 5390001008354)

■特許庁長官表彰

知的財産権制度関係功労者

熊谷 繁 [熊谷繁弁理士事務所 所長] (秋田県)

知的財産制度活用優良企業等

フロンティア・ラボ株式会社 [知財活用企業(特許)] (福島県)

(法人番号 6380001006424)

2. 東北地域以外の受賞者

全国の受賞者については、参考1及び参考2を御覧ください。

なお、東北地域以外からは、東北地域産業クラスター計画の策定に御尽力いただきました原山優子氏や、東北の知財人材の育成に対し長年に渡り御尽力くださっている塚越雅信氏も選ばれています。

■知的財産権制度関係功労者表彰

経済産業大臣表彰

原山 優子

[エルゼビア財団 外部取締役] (東京都)

特許庁長官表彰

塚越 雅信

[サヴィッド・セラピューティックス株式会社 代表取締役社長/CEO] (東京都)

3. 「知財功労賞」の概要

「知財功労賞」は、「知的財産権制度関係功労者表彰」と「知的財産権制度活用優良企業等表彰」の総称です。知的財産権制度の発展及び普及・啓発に貢献のあった個人を「知的財産権制度関係功労者」として表彰し、制度を有効に活用し円滑な運営・発展に貢献のあった企業等を「知的財産権制度活用優良企業等」として表彰します。それぞれ、経済産業大臣表彰及び特許庁長官表彰があります。

経済産業省特許庁は、毎年4月18日「発明の日」に「知財功労賞」の表彰を行っています。本年度は、受賞者をはじめとする参加者への新型コロナウイルスへの感染リスクを考慮し、表彰式開催は中止となりました。

※「発明の日」は、我が国初の特許制度である「専売特許条例」の公布(明治18年4月18日)を記念した日です。

4. 添付資料

【参考1】令和2年度「知的財産権制度関係功労者表彰」受賞者及び功績概要

【参考2】令和2年度「知的財産権制度活用優良企業等表彰」受賞企業等一覧

5. その他

受賞者及び受賞企業等の各業績は、下記の特許庁ホームページに掲載されております。是非御覧ください。

令和2年度「知財功労賞」について(特許庁ホームページ)

https://www.jpo.go.jp/news/koho/tizai_koro/2020_tizai_kourou.html

(本発表資料のお問合せ先)

東北経済産業局 地域経済部 産業技術課 知的財産室 室長 中島

担当：那須

電話：022-221-4819 (直通)

FAX：022-265-2349

令和 2 年度「知的財産権制度関係功労者表彰」 受賞者及び功績概要

1. 経済産業大臣表彰(2名) ※太字は東北地域の受賞者及び東北地域に関わりの深い受賞者

被表彰者名	原山 優子
職業・役職	エルゼビア財団 外部取締役
推薦機関	一般社団法人日本知財学会
功績概要	<p>内閣府知的財産戦略本部の有識者本部員や内閣府総合科学技術・イノベーション会議議員などを長きにわたり歴任し、知的財産推進計画の策定に向けた政策課題の抽出や取組、Society5.0に適合する知財制度の構築に関する政策提言に尽力。また、同会議知的財産戦略専門調査会委員として、大学等における試験研究の例外に関する議論に国際的な知見で寄与するなど知財制度の改善発達に貢献。</p> <p>2030年頃の社会を想定し価値デザイン社会の実現を目指す「知的財産戦略ビジョン」の策定に内閣府専門調査会委員として貢献。長年、知財政策と科学技術政策の連携に尽力された氏の視点による提案や海外の研究動向や政策への見識の広さによる意見、対外的な発信力の高さにより知財政策の推進に寄与。</p> <p>東北大学大学院工学研究科の教授として携わった「知財創出人材の実践的養成」において、知的財産関連のカリキュラムを自ら策定するとともに、知的財産事例分析講座等の科目を担当。技術経営と知的財産の課題に取り組む実践的な講義・セミナーを実施する一方で、国内外における産学連携に関する著書や寄稿、小学生向けの知財創造教育教材の作成に寄与するなど知的財産に係る人材の育成に貢献。</p>
被表彰者名	福井 邦顕
職業・役職	日本全薬工業株式会社 代表取締役会長
推薦機関	公益社団法人発明協会
功績概要	<p>発明協会幹事として全国における知財制度の普及啓発や次代を担う知財人材の育成に尽力され、福島県発明協会会長として県内の発明クラブへ活動資金の助成や若年層の発明意欲を高める取り組みを実施。特に福島県発明協会が主催した「2018 うつくしまふくしま発明の祭典」では、全国少年少女発明クラブ創作展と併設イベントを多数企画し実施。地域の青少年の創造性開発育成に貢献するとともにその重要性を広く県民に周知。</p> <p>福島県の知財総合支援窓口事業に初期から携わり、同県の今後の知財活用に支援機関との連携の重要性を提言。それを受け県内支援機関と協力し新規相談者の発掘を推進した事により支援件数も当初より倍増するなど支援体制を構築。また、氏の働きかけにより知財総合支援窓口と福島相双復興推進機構、福島イノベーション・コースト構想推進機構との相互連携体制が実現し、東日本大震災の被災地域事業者への知財活用支援に貢献するとともに復興度合いに応じた被災者の自立支援にも寄与。</p> <p>郡山地域テクノポリス推進機構理事として、郡山地域を中心とした大学等と連携し、技術シーズの事業化を支援していく「郡山地域テクノポリスものづくりインキュベーションセンター」を核とした起業支援を実施し、福島県産業の振興に貢献。</p>

2. 特許庁長官表彰(3名) ※太字は東北地域の受賞者及び東北地域に関わりの深い受賞者

受賞者名	亀井 正博
職業・役職	一般財団法人ソフトウェア情報センター専務理事（東京都）
推薦機関	一般社団法人日本知的財産協会
功績概要	<p>知的財産関連団体の要職を歴任し、日本知的財産協会では理事長として、欧米、アジア各国の政府機関、関係諸団体との意見交換や国内外の知的財産権に関する法律改正等への意見発信、WIPO による制度国際化推進へ向けた議論への参加など知的財産権制度の運用の調和に貢献。また、多年にわたり同協会の企業を対象とした知的財産権研修(著作権法関連)の講師を務め、産業界の知的財産権に関する人材の育成に貢献。</p> <p>産業構造審議会知的財産政策部会特許制度小委員会委員や同部会技術的制限手段に係る規制の在り方に関する小委員会委員として、特許の活用強化や中小企業・大学等幅広いユーザーにとって利便性の高い知的財産権制度に向けた議論等を通じて、我が国のイノベーション促進に尽力。</p>
受賞者名	熊谷 繁
職業・役職	熊谷繁弁理士事務所 所長（秋田県）
推薦機関	日本弁理士会
功績概要	<p>日本弁理士会東北支部支部長として、日本弁理士会初となる同会による弁理士事務所の青森県設立に尽力され、地元企業等による知的財産権に関する相談に弁理士が直接対応できる環境を整えるとともに、東北支部で開催する無料相談会で相談者がより相談しやすい環境を整備するなど東北地域の知的財産権制度の普及・発展に貢献。</p> <p>秋田県及び青森県において、知的財産権に関する相談員を多年にわたり務め、多くの個人、中小企業等の相談に対応するとともに、秋田県内の問題に直面する小規模事業者を訪問し、各社の状況に応じた有効な権利化や経営技術強化支援を実施。また知財総合支援窓口の専門家として同県企業の知財に関する課題に対応するなど東北地域の知的財産権制度の普及・発展と秋田県の産業振興に貢献。</p>
受賞者名	塚越 雅信
職業・役職	サヴィッド・セラピューティックス株式会社代表取締役社長/CEO（東京都）
推薦機関	一般財団法人知的財産研究教育財団
功績概要	<p>東北経済産業局の知財人材育成関連事業の立ち上げに参画し、多年にわたり事業委員長や主要委員を歴任。経営者に必要な知的財産権制度の知識や活用方法を反映した研修プログラムの策定に関与し知財支援人材の専門家を多く養成。当該人材が東北地域の中小・ベンチャー企業の知財活用等を支援するスキームを構築するなど同地域の知財サイクルの実践に寄与。また、知財総合支援窓口の開設にも尽力され、発足後は運営等に携わり知財経営支援の強化に貢献。</p> <p>日米の大学発技術系ベンチャーの創出・投資や企業家育成に長年従事した経験を踏まえ、資金調達から事業化を見据えた知財権の取得・活用方法を含め、ハンズオンによる幅広い支援を行い、海外展開も見据えた企業競争力を強めるためのベンチャー・中小企業の育成及び普及啓発に尽力。</p>

令和 2 年度「知的財産権制度活用優良企業等表彰」受賞企業等一覧

1. 経済産業大臣表彰(7 者) ※太字は東北地域の受賞企業

知財活用企業(特許)

企業名	推薦機関
CYBERDYNE株式会社(茨城県)	特許庁
ダイキン工業株式会社(大阪府)	特許庁
株式会社日立製作所(東京都)	特許庁

知財活用企業(商標)

企業名	推薦機関
株式会社アシックス(兵庫県)	特許庁

知財活用ベンチャー

企業名	推薦機関
Spiber株式会社(山形県)	公益社団法人発明協会
【受賞のポイント】	<p>高機能、かつ枯渇資源に依存せずに合成できることなどから、近年大変注目されている構造タンパク質の一つであるクモ糸の遺伝子をベースにした人工構造タンパク質素材を開発し、その関連技術の標準化を進めていくことを念頭に、<u>権利化の段階から製造方法の標準必須特許化を意識して特許出願を行っている。</u></p> <p><u>オープンクローズ戦略を採用し、繊維等の新素材の製法は原則ノウハウとして秘匿し、新素材を用いた生地等の二次素材や衣服等の製品の開発をオープン領域と位置づけ、積極的に特許出願して保護している。また、他メーカーを広く巻き込んだオープンイノベーションを推進しており、自動車部品メーカーやアパレルメーカー等の多数のメーカーと連携している。</u></p> <p><u>構造タンパク質素材の普及を加速するために、関連する知財の集積・共有・ライセンスを進めるなどの役割を担う知財コンソーシアム(CASPI：一般社団法人構造タンパク質素材産業推進協会)を設立し、業界を主導している。</u></p>

オープンイノベーション推進企業

企業名	推薦機関
武田薬品工業株式会社(大阪府)	特許庁

デザイン経営企業

企業名	推薦機関
TOTO株式会社(福岡県)	特許庁

2. 特許庁長官表彰(9 者) ※太字は東北地域の受賞企業等

知財活用企業(特許)

企業名	推薦機関
フロンティア・ラボ株式会社(福島県)	東北経済産業局
【受賞のポイント】	<p>目に見えるものを中心に特許などの知的財産権で守りつつ、製造方法など第三者が把握できない部分はノウハウとして秘匿することで、オープン&クローズ戦略によりガスクロマトグラフ質量分析計と用いる熱分解装置(パイロライザー)で、国内シェア 90%、世界シェア 50% 超の独占的な高いシェアを維持している。交換が必要な部品を継続販売する消耗品ビジネスも展開し、消耗品部分を特に手厚く知財で保護している。</p> <p>パイロライザーでは後発の参入であったが、競合他社を圧倒的に上回る性能などを実現して、シェアを拡大し、世界の名だたる企業や研究機関が同社製品を採用しており、NASA の火星探査プロジェクトに採用された。また、知的財産権の侵害には、警告等により厳格に対応し、近年では侵害品もほぼ発生しない状況を確立している。</p> <p>工場なし、営業マンなしのファブレス企業であり、開発成果を特許などの権利で保護した後、国内外で学会発表や論文掲載をして、専門家へアピール。論文や特許で顧客である専門家への営業を実施している。</p>
企業名	推薦機関
株式会社タカギ(福岡県)	九州経済産業局
株式会社ミラック光学(東京都)	関東経済産業局

知財活用企業(意匠)

企業名	推薦機関
株式会社イトーキ(東京都)	特許庁
株式会社クロスフォー(山梨県)	関東経済産業局

知財活用企業(商標)

企業名	推薦機関
帯広市川西農業協同組合(北海道)	北海道経済産業局
キューピー株式会社(東京都)	特許庁
小林製薬株式会社(大阪府)	日本弁理士会

知財活用ベンチャー

企業名	推薦機関
株式会社プロドローン(愛知県)	特許庁